

ルートのご案内

A 池ぶちルート (A-1～A-8：約900m)

市民の森の中央に位置し新治小学校から見晴らし広場の駐車場までを東西に横断しています。ルートの一部は地域の生活道路として使われています。

B 旭谷戸ルート (B-1～B-9：約900m)

谷戸田や旧奥津邸など旭谷戸の全てを見ることが出来るルートです。ルートの一部は地域の生活道路として使われています。

C 旭谷戸⇄池ぶちルート (C-1～A-5：約550m)

新治小学校側から池ぶち広場の近くまでの尾根道のルートです。針葉樹林、竹林、雑木林を見ることが出来ます。

D 尾根道ルート (D-1～A-7：約1200m)

市民の森の中央に位置し新治小学校から見晴らし広場の駐車場までを東西に横断しています。ルートの一部は地域の生活道路として使われています。

E 池ぶち⇄尾根道ルート (E-1～D-15：約550m)

池ぶち広場の手前から谷戸奥の湿地を通り外周の尾根道に至るルートです。

1 やまゆめ山

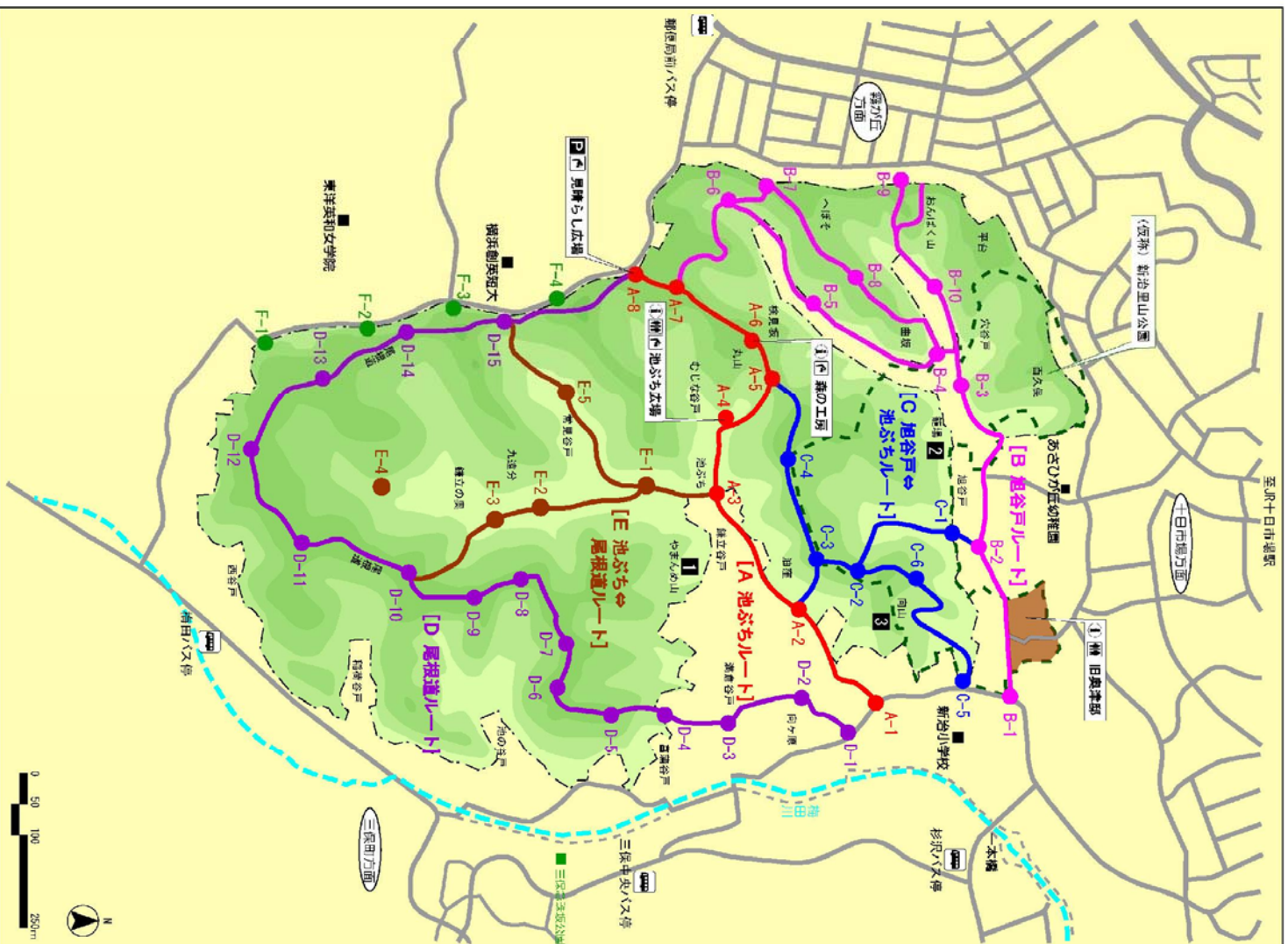
クヌギやナラの木につくヤマユエがたぐきんいたので、地名になりました。山女ではありませぬ。ヤマユエの滴は、絹糸の最高級品とされています。

2 籠場 (ろうば)

測量の時、検見坂から見下ろした谷戸の名前を聞かれて答えられなかった地主さんがたまたま田んぼのふちに籠が置いてあったので籠場と答えた、という話。

3 向山

スギ・ヒノキの林床に、クマザサが一面に生えています。クマザサは横流から消えつつあり、まともな生育しているのは、緑区ではここだけだと思われまます。



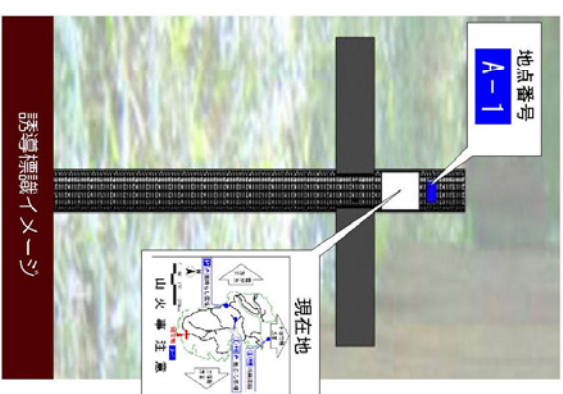
地点番号について

○-○：地点番号

新治市民の森では、案内板や誘導標識に **A-1** の様な「地点番号」が付いています。この「地点番号」は、森の中で自分がどこにいるのか(現在地)が誰にでもわかるように付けられたものです。

「地点番号」は、散策の手助けだけでなく、怪我をして助けが必要な時や、山火事を見つけた時などの緊急時に119・110通報する際にも場所が特定できるようになっています。「地点番号」は、消防・警察も知っているので、「新治市民の森の○-○のそばです。」と言えば場所が伝わる様になっています。

また森の中の入口や分岐点などには、簡易な地図も付いています。地点番号の入った地図がわからないにも、森のなかでどこにいるのかわかるようになっていきます。



新治市民の森の概要

- ・開園 平成12年3月26日
- ・面積 約65ha (650,000㎡)
- ・場所 緑区新治町及び三保町